

大学コンソーシアム京都 “京都FDer塾”特別公開講座

FDerのためのワークショップ

組織的なFDを実現するための効果的なアプローチを探る

MODERN FACULTY DEVELOPMENT IN HIGHER EDUCATION:
A WORKSHOP TO EXPLORE EFFECTIVE APPROACHES TO ORGANIZING AND DELIVERING
PROFESSIONAL DEVELOPMENT FOR FACULTY

日 時: 2012年1月22日(日)10:00~15:00
会 場: キャンパスプラザ京都 2Fホール
講 師: リチャード・ジェームス 氏
豪州 メルボルン大学 学生エンゲージメント担当副学長
高等教育研究センター長・教授



逐次通訳つき

大学コンソーシアム京都では2009年、2010年と高等教育に関する研究・実践で知られるオーストラリアのメルボルン大学高等教育研究センターにおいて学内でFDを担当する教職員向けのFD研修を実施してきました。

本年度はより多くの皆様にこのFD研修を体験していただくために、メルボルン大学高等教育研究センター長であり、このFD研修を監修し、講師を務めていただいたリチャード・ジェームス氏を京都に招き、ワークショップを開催します。

学内で組織的なFDをいかにデザインし、運営するか、そのための効果的な方法についてワークショップを通じて考えます。



参加費: 大学コンソーシアム加盟校: 無料 / 非加盟校: 3,000円

対象: 各大学でFDを担当している教職員

定員: 30名(先着順)

申し込み方法: 「Fderワークショップ申込」とタイトルに記載の上、本文に (1)お名前、(2)所属大学、(3)教員・職員の別、(4)e-mailアドレス (5)所属先での活動内容・役割を明記して、fdrd@consortium.or.jpまでお申し込みください。(〆切 1月14日(土)受信分まで)

※当財団が収集した個人情報、当財団の行事運営と情報提供に目的を限定し、適切に管理します。

主催: 大学コンソーシアム京都 FD企画研究委員会

600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下ル キャンパスプラザ京都

Tel.075-353-9100 / Fax.075-353-9101 e-mail: fdrd@consortium.or.jp

国際シンポジウムINTERNATIONAL SYMPOSIUM IRと教育改善

～オーストラリアの事例から学ぶ～

日時: 2012年1月21日(土)
13:30～
会場: 大谷大学 響流館 メディアホール

プログラム

- 13:30 開会挨拶
- 13:35 背景説明「オーストラリアの高等教育概観」
杉本和弘氏
(東北大学高等教育開発推進センター准教授)
- 13:55 事例報告「オーストラリアの大学における教学IR事例」
Richard James 氏
(メルボルン大学副学長・高等教育研究センター長)
- Marnie Hugues-Warrington 氏
(モナッシュ大学副学長)
- Straty Savvas 氏
(スインパーン工科大学戦略的計画・質保証部統計マネージャー)
- 15:45 パネルディスカッション(質疑応答)
- 16:45 閉会



申込方法: 「2011国際シンポジウム申込」とタイトルに記載の上、大学名・職名・氏名・連絡先をご記入いただき、事務局kcai-office@consortium.or.jpまでメールにてお申込みください。

〆切: 2012年1月14日(土)

参加費: 無料

対象: オーストラリアの高等教育およびIRに興味を持つ教職員および一般

定員: 100名(先着順)

京都FDer塾とは？

大学コンソーシアム京都の加盟校においてFD活動のリーダーとなる教職員を養成するため、各大学・短大のFD委員会メンバーやFD事務担当者である教職員を主な対象として行っているワークショップ形式を主とした定例勉強会です。

